

各 位

北広島市と日医工株式会社との健康な地域社会づくりの推進に関する
連携協定の締結について

北広島市（市長：上野正三）と日医工株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：田村友一）は、相互の連携を強化し、北広島市における健康な地域社会づくりの推進を図ることを目的として連携協定を締結いたしました。日医工は、健康・生命に関わる企業としてこれまで培ってきた知見・ノウハウを活用し、北広島市における社会・地域の課題解決に向けて取り組んでまいります。

記

【連携協力事項】

市民の健康的な生活の実現を図り、もって市民が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けることができるようにすることを目的として、次の事項について相互に連携し協力します。

1. 市民の健康づくりに関すること
2. 市民の健康寿命の延伸と医療費の適正化に関すること
3. 地域包括ケアシステムの推進に関すること
4. その他相互が必要と認めること

なお、本協定の一環として、感染症予防を目的に日医工が販売するピュアハンドジェル（手指消毒剤）1,000本を寄付することといたしました。

<北広島市の概要>

北広島市は、札幌市と新千歳空港の間に位置し、人口約5万8千人の都市。クラーク博士が「ボーイズ・ビー・アンビシャス」の名言を残したゆかりの地でもあり、北海道での稲作の礎となった寒地稲作発祥の地。2023年には北海道日本ハムファイターズの新たな本拠地となる「北海道ボールパークFビレッジ」が開業する予定です。

以 上